

平成29年6月23日

株 主 各 位

パイオニア株式会社
代表取締役 兼 社長執行役員 小谷 進

「第71回定時株主総会招集ご通知における インターネット開示事項」の一部訂正について

当社ウェブサイトに掲載しております、「第71回定時株主総会招集ご通知におけるインターネット開示事項」の記載の一部に誤りがございましたので、ここにお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

なお、訂正箇所は下線にて表示しております。

記

第71回定時株主総会招集ご通知におけるインターネット開示事項 連結注記表（3ページ）

連結計算書類の作成のための基本となる重要な事項に関する注記等

4. 会計方針に関する事項

(4) その他連結計算書類作成のための基本となる重要な事項

<訂正前>

③退職給付に係る資産および負債の計上基準

(中略)

過去勤務費用は、主としてその発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（9年から30年）による定額法により按分した額を発生した連結会計年度から費用処理しています。

数理計算上の差異は、主として各連結会計年度の発生時における制度毎の従業員の平均残存勤務期間の年数（10年から20年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌連結会計年度から費用処理しています。

<訂正後>

③退職給付に係る資産および負債の計上基準

(中略)

過去勤務費用は、主としてその発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年から20年）による定額法により按分した額を発生した連結会計年度から費用処理しています。

数理計算上の差異は、主として各連結会計年度の発生時における制度毎の従業員の平均残存勤務期間の年数（9年から30年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌連結会計年度から費用処理しています。

以上